

発注企業動向調査結果

-2018.7-

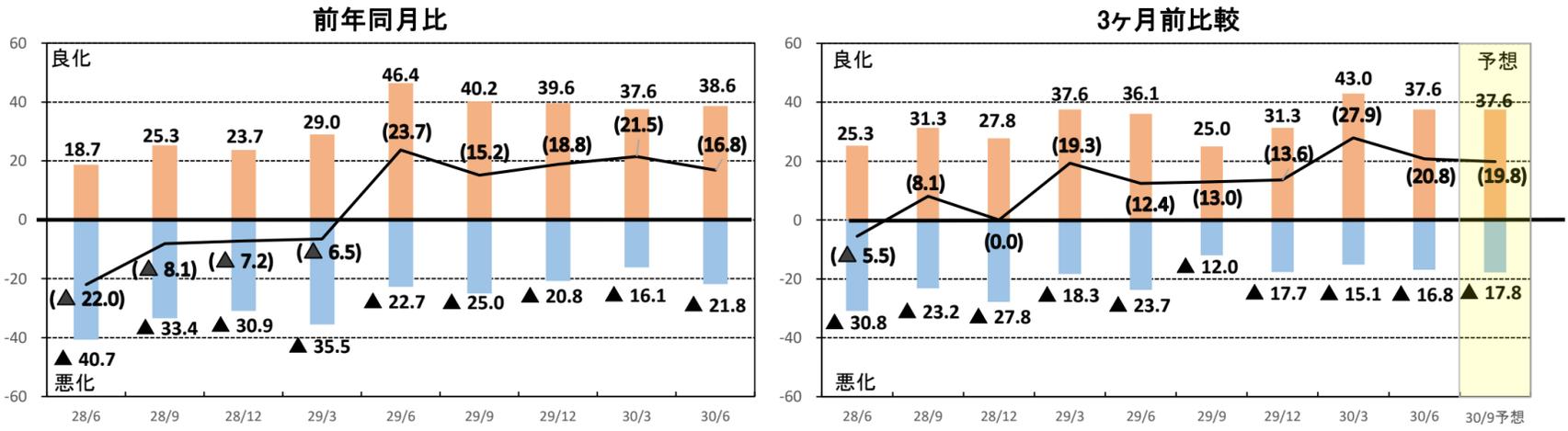
- 調査時点 平成30年6月調査(平成30年6月末時点)
- 対象企業 150社
- 調査時期 4半期毎(3、6、9、12月末時点)
- 回答企業93社(回答率:62.0%)

<業種内訳>

プラスチック	12社
鉄鋼・非鉄	11社
金属製品	10社
一般機械器具	16社
電気機器	23社
輸送用機器	18社
精密機器	4社
縫製	7社
計	101社

DI(Diffusion Index)とは、景気の動きをとらえるための指標であり、良化と回答した企業の割合から、悪化と回答した企業の割合を減じた数値です。

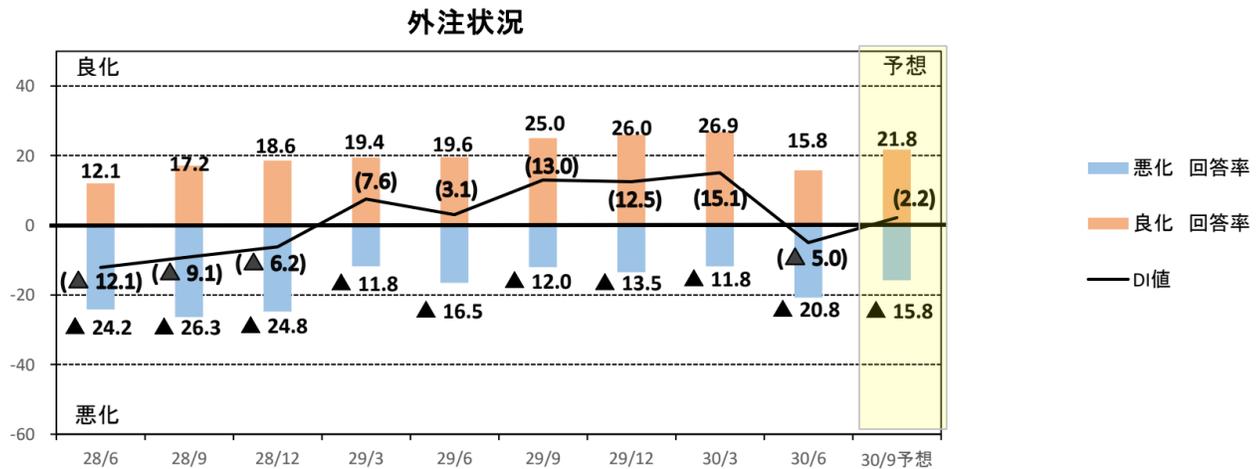
●生産高



	28/6	28/9	28/12	29/3	29/6	29/9	29/12	30/3	30/6	30/9予想
前年同月比	▲22.0	▲8.1	▲7.2	▲6.5	23.7	15.2	18.8	21.5	16.8	
3ヶ月前比較	▲5.5	8.1	0.0	19.3	12.4	13.0	13.6	27.9	20.8	19.8

■悪化 回答率
■良化 回答率
— DI値

●外注状況



	28/6	28/9	28/12	29/3	29/6	29/9	29/12	30/3	30/6	30/9予想
外注状況	▲12.1	▲9.1	▲6.2	7.6	3.1	13.0	12.5	15.1	▲5.0	2.2

●概要(総合)

- ・生産高(前年同月比)のDIは16.8で前回の21.5から4.7ポイント減で悪化となった
- ・生産高(3ヶ月前比較)のDIは20.8で前回の27.9から7.1ポイント減で悪化となった
- ・外注状況(3ヶ月前比較)は▲5.0で前回の15.1から20.1ポイント減で悪化となった
- ・3ヶ月後の予想DIは生産高が19.8で1.0ポイント減の悪化、外注状況が2.2で7.2ポイント増の改善という予想になった。
- ・その他自由意見として、納期に対応するため「人材の確保に追われている」、「機械を導入した」という意見が挙がっている。また、半導体・自動車関連部品の需要が増えているようである。